フェスティナ・レンテ通信

(第109回) 2021 株式会社フェスティナ・レンテ
July　ぎろ　岡松/作
Hp:http://f-lente.com

家づくりは急がばまわれ

0120-18-9912
いえ　ここちいーね!

梅雨はいったいいつ明けるんでしょう…

梅雨の大雨 被害甚大なのだが…

熱海の土石流の流れる様子は本当に恐しく現実とは思いたくない程。盛土部分が崩れたということで、自然災害とは言い難い状況となってしまった…。こういうことにならない様に県・市町村ではたくさんのルールがあり許可申請をして物事が進められているはずなのに…そういったルールをすり抜けて谷が埋められ盛り土され、土地として売却され、結果だけ見ると"何やってるんだ!!"と言われそうなのだがこんな結果誰が予想できたのか? これから色々調べる中で"あの時のコレが…"みたいなことが出て来て新しいルールができていくのだろうと思う。"禁止事項"にしてしまえば簡単ですが、"どうしてやってはいけないのか!"はどうやって伝えていけば良いのだろう。こういうの年々風化してしまうようで心配。

公のルールは人の命や財産が関わっていることも多く、もし、このルールを守らなかったら最悪何が起こるのか想像することができることはとても重要であるし、それが、資格を持つ人の仕事なのだろうと思う。今回のようなことがあると、きっとその出来事をきっかけにルールができるのを目のあたりにすることで記憶に残っていくのかな。公のルールは、時々、面倒で、手間のかかるものだと思ってしまうけれど、守らないと大変なのだと知りました。民間のルールは物事をスムーズにトラブルを避けるためのものが多いのですが、公のルールは全く違う。同じように考えず自分たちの考えられる範ちゅうではないので遵守しないとな…と、ただただ省みる。

今回の熱海の土石流。資格を持つ人。公で許可を出す人、民間で申請をする人。たくさんの人が、利益だけでなく、違う側面で考えることができたなら起きなかったかもしれない。考えれば考える程、大変な問題です。

2021 7月のイベント 完全予約制です。

7月17日(土)・18日(日)
岐阜市菅生 お客様宅完成見学会
憧れの平屋暮らし「悠々自適に暮らす家」

則武中モデルハウス
「NATU-LAC」公開はいよいよ7/25まで
※見学は随時受付してます!(火・水以外で)

紹介します　停電時の備え

スマートエルライン™ライト

停電時などの対策製品は、今まで蓄電池や電気自動車と言われていましたが、スマートエルラインライトの電源はエコカー・発電機太陽光発電から宅内の回路へ電気を供給できます。
もしもの時の備えではありますが比較的安価なのが魅力です。
※蓄電池と比べると

知ってるとトクするかも情報

あくまでこういう考え方もあるとご理解ください。

木材ショックについて

どこに行っても誰からも木材ショックについて聞かれます。私達も、材木屋さんに必ず聞きます。木材ショックの影響は必ずあります。明確に○○円ですと言えないだけで木材の価格は上がります。輸入材は高騰してますが国産材の需要も高まるので両方が値上がりします。木材は供給できてもどちらも高値。一度値上がりしたものは元に戻ることは期待できないと思われます。その他の資材も年々上昇していますので、建築費は上がっていく一方です。建てようと考えているなら早く建てるにこしたことはない。

今、金利は安い。9/30までの請負契約には住宅ローン減税の拡充で13年間控除されたり、その他、公的補助金を受けるなど利用できるものは利用できると良いと思います。(補助金は抽選だったり予算で終了する時があるので確実ではありませんが…)
景気の良い時はこうした減税や補助金はリアルになるし、金利も上がる。(←オリンピックで景気が良くなると上がると言われていましたが結局コロナで上がっておりません…)と考えるなら、景気は良くないので、家を買える人にとっては買い時なのかもしれませんね。

比べてみると意外とショック小さい。

- ローン減税の拡充
- 公的補助金
- 木材以外の建材の値上がり
- 低金利

＞ 木材ショックの木材の値上がり

要約するとこんなかんじでしょうか。9月30日のタイムリミットまで今年の夏はラストスパートです。ムリはしなくて良いけれど、予定がある人は動いてみるべきかな。